

2025年に向けた 医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 地域医療構想推進室
電話番号：043-223-2457 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

具体的対応方針の策定

「地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）」

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議（H31.3）

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

具体的対応方針の見直し

「地域医療構想の進め方について」（令和4年3月24日付け 医政発0324第6号）【国通知】

第8次医療計画（2024～2029年度）の策定作業と併せて、2022年度及び2023年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。

（以下の視点も踏まえて検証・見直しを要請）

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、病床の機能分化・連携の重要性が改めて認識されたこと。
- 医師の時間外労働の上限規制の遵守と地域の医療提供体制の維持・確保を同時に行うためには、医療機関内の取組に加え、各構想区域における病床機能の分化・連携など、地域全体での質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の確保を図る取組を進めることが重要であること。

「地域医療構想に係る具体的対応方針の策定・見直しについて（依頼）」【県通知】

- 各医療機関において具体的対応方針の再検討を依頼する。
⇒再検討の結果、具体的対応方針に変更が生じた場合には、変更した具体的対応方針の内容を報告いただくよう依頼。

※厚生労働省医政局事務連絡「地域医療構想調整会議における検討状況等の確認について」により、国から具体的対応方針の検討状況について調査依頼。具体的対応方針の策定・見直しと併せて各医療機関にG-MISにより調査への回答を依頼。

具体的対応方針の検討・見直し結果（香取海匝）

- 前回開催した香取海匝地域保健医療連携・地域医療構想調整会議以降、6医療機関から内容変更の報告があった。※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- 今回、検討・見直しを行った具体的対応方針は、あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、今後も必要に応じて見直しをお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

	医療機関名（6機関）
病院	①千葉県立佐原病院 ②銚子市立病院 ③総合病院国保旭中央病院 ④医療法人厚仁会内田病院
診療所	⑤神崎クリニック ⑥守医院

○当該圏域の病床機能の状況

【R3病床機能報告(R3.7.1)】

(単位：床)

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計
必要病床数 (R7年)	A	289	745	587	560	-	2,181
病床機能報告 (R3.7.1)	B	67	1,566	269	841	108	2,851
差し引き	B-A	▲222 不足	821 過剰	▲318 不足	281 過剰		670 過剰

【定量的基準に基づく推計値(R3.7.1)】

(単位：床)

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計
必要病床数 (R7年)	A	289	745	587	560	-	2,181
R3推計値	B	157	867	619	861	347	2,851
差し引き	B-A	▲132 不足	122 過剰	32 過剰	301 過剰		670 過剰

※「休棟等」には非稼働、健診のための病棟などのほか、令和3年度病床機能報告の対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。また、推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含まれる。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	千葉県
医療機関名	千葉県立佐原病院
所在地	千葉県香取市佐原イ 2285
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	199 床	166 床	
高度急性期	床	床	
急性期	151 床	122 床	急性期一般入院基本料 1
回復期	48 床	44 床	地域包括ケア病棟入院料 1
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	0 床	29 床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

<ul style="list-style-type: none"> ・199 床運用開始時の病棟編成の変更により、一部病床数配置が変更となったため。 ・新型コロナ専用の 29 床の病棟については、終息することを想定し、休棟とした。ただし、当院は新型コロナについての重点医療機関であるため、新型コロナ再燃時に備え、専用の 29 床の病床を継続して保有する必要があると考えている。また、当院は現在、新型コロナ専用の病棟も含め、5 病棟保有しているが、4 病棟の稼働が可能な看護師の人員配置数となっている。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	一般財団法人銚子市医療公社
医療機関名	銚子市立病院
所在地	銚子市前宿町597番地
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
			4 機能 合計
高度急性期	床	床	
急性期	80 床	80 床	
回復期	40 床	30 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
慢性期	15 床	30 床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	
廃止予定	74 床	69 床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

回復期については、令和3年度に香取海匠保健医療圏に不足している回復期リハビリテーション病棟を開棟した。大腿骨頸部骨折など整形外科の患者を中心に稼働状況も良好であり、現在、回復期リハビリテーション病棟入院料1を算定できるよう言語聴覚士など医療スタッフの確保に努めている。
--

当院のリハビリテーション病棟は、病棟の構造上最大で 30 床までの設置のため病床数を 40 床から 30 床に減床させ、令和 2 年度から開始した整形外科手術等を継続し、手術後の患者を回復期リハビリテーション病棟でのリハビリへと繋げていく。

また、回復期医療を希望する紹介患者の積極的な受入れを行い、30 床のなかで地域に不足する回復期リハビリテーション病棟の更なる充実を図り、地域医療に貢献していきたいと考えている。

慢性期については、銚子市は過疎化が進んでおり、高齢者の割合が多い地域であるため、今後も高齢者に対する医療の提供が大きな割合を占める。

現在の療養病棟の稼働病床数は 38 床であるが、依然として稼働率が高く、患者や家族からの要望も多いため、病床数を 15 床から 30 床に増床する。

現在当院は、救急医療を行い、急性期・回復期・慢性期と 3 つの機能の病棟がある。患者の症状や事情に合わせて柔軟な医療の提供ができる環境を維持、強化していくことで、近隣医療機関から「まずは銚子市立病院へ紹介しよう」と思われる病院を目指していく。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院
医療機関名	総合病院国保旭中央病院
所在地	千葉県旭市イの 1326 番地

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置 <input type="checkbox"/> 特別償却制度 <input type="checkbox"/> 県補助金

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
整備後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他の内訳 及び補足等											

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病代謝内科、神経内科、感染症内科、化学療法内科、人工透析内科、アレルギー科、リウマチ科、緩和ケア内科、消化器内視鏡内科、小児科、新生児内科、外科、血管外科、乳腺外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、神経精神科、放射線科、救急科、臨床検査科、病理診断科
	整備後	同上

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	763 床	763 床	
高度急性期	64 床	71 床	救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料、新生児回復室入院医療管理料
急性期	699 床	692 床	急性期一般入院料、小児入院医療管理料
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

<p>回復室 3 床（急性期）⇒SCU3 床（高度急性期）（令和 2 年 9 月 1 日から変更） →脳卒中発症間もない患者に対し効果的な初期治療行うことで、死亡率の低下、在院日数の短縮、長期的な日常生活能力と生活の質改善を図るため。</p> <p>回復室 4 床（急性期）⇒HCU4 床（高度急性期）（令和 4 年 11 月 1 日から変更） →侵襲が大きい手術や高リスクの術後患者等、ICU 管理は離脱できても引き続き集中的な治療を要する患者を High Care によって管理することで早期に回復させ、早期退院に繋げるため。また、専用の病床および体制で対応することにより、より確実かつ効率的な業務遂行を可能としスタッフの負荷軽減に寄与する。</p>

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

<p>救急医療や、入院・手術を要する患者で特に重症患者に関しては引き続き高度急性期医療を担う当院が対応し、比較的軽症患者や急性期医療を脱した亜急性期以降の患者に関しては地域の医療機関に担っていただくという役割分担を明確化していきたい。</p>

8 整備スケジュール

供用開始予定	年	月予定
その他補足		

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人厚仁会
医療機関名	内田病院
所在地	千葉県銚子市西芝町4-4
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	77 床	60 床	
高度急性期	床	床	
急性期	床	床	
回復期	床	床	
慢性期	77 床	60 床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	17 床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

平成 28 年より、慢性期許可病床 77 床、内 17 床休床しております。今の所、変更の予定はありません。
--

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	
医療機関名	神崎クリニック
所在地	千葉県香取郡神崎町神崎本宿 6 7 1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	床	床	
高度急性期	床	床	
急性期	19床	0床	
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

令和4年1月11日より、法人から個人に変更。 病棟は閉鎖となりました。
--

2025年に担う役割と機能別病床

【香取海匠保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						変更の理由等								
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	計	休棟等	移行予定	備考									
																			高度急性期	急性期	回復期	慢性期				
【病院】																										
1	千葉県立佐原病院	○	○														122	44		166	29	(変更前) 急:151 回:48 計:199 休:0 ほか結核病床4床	199床運用開始時の病棟編成の変更により、一部病床数配置が変更となったため、新型コロナウイルス専用の29床の病棟については終息を想定し休棟とした。			
2	香取おみがわ医療センター	○	○	○	○												100			100		(変更前(R元第2回)) 休:70				
3	国保多古中央病院	○	○	○	○												69	30		99		(変更前(R2第1回)) 急:90 回:15 計:105				
4	東庄町国民健康保険東庄病院																		32	32	48		町に唯一の病院として救急要請した町民の約3割が当院へ搬送されていることから今後も救急対応は行っていく			
5	医療法人社団明芳会イムス佐原リハビリテーション病院																		157	60	217		回復期リハビリテーション病棟療養病棟			
6	医療法人社団華光会山野病院	○	○	○	○															26	26		認知症			
7	医療法人社団寿光会栗源病院																			165	165					
8	医療法人三省会本多病院																		30		30					
9	銚子市立病院																		80	30	30	140	69	(変更前) 急:80 回:40 慢:15 計:135 休:74 ※休棟等は廃止予定	リハビリテーション病棟は、病棟の構造上最大で30床までのため、病床数を40床から30床に減床させる。慢性期については、現在の療養病棟の稼働病床数は38床であるが、依然として稼働率が高く、患者や家族からの要望も多いため、病床数を15床から30床に増床する。	
10	総合病院国保旭中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○										71	692		763	(変更前) 高:64 急:699	・回復室3床⇒SCU3床に変更 脳卒中発症間もない患者に対し効果的な初期治療を行うことで、死亡率の低下、在院日数の短縮、長期的な日常生活能力と生活の質改善を図るため。 ・回復室4床⇒HCU4床に変更 侵襲が大きい手術や高リスクの術後患者等、ICU管理は離脱できても引き続き集中的な治療を要する患者をHigh Careによって管理することで早期に回復させ、早期退院に繋げるため。また、専用の病床および体制で対応することにより、より確実かつ効率的な業務遂行を可能としスタッフの負荷軽減に寄与する。	
11	医療法人社団圭寿会児玉病院	○	○	○	○															77	77					
12	医療法人厚仁会内田病院																			60	60	17	(変更前) 慢:77 計:77 休:0	人員不足のため休床。		
13	医療法人積仁会島田総合病院	○	○	○	○														153	8		161	24	(変更前(R元第2回)) 急:161 回:0 休:39		
14	医療法人財団みさき会たむら記念病院																		70		97	167				
15	ロザリオの聖母会重症心身障害児施設聖母療育園																				54	54				
16	医療法人黒潮会田辺病院	○	○	○	○																45	45				
17	国保匠瑳市民病院	○	○	○	○														84	15		99				

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2025年における機能別病床数					変更の理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考
18	九十九里ホーム病院	○	○	○	○	○					○	がん、脳卒中、心血管疾患、については急性期ではなく、回復期・維持期に対応救急については地区の一次二次当番医を担当		44	22	83	149					
【診療所】																						
19	医療法人社団清英会鈴木眼科医院										○	白内障		7			7					
20	医療法人社団根本医院	○		○										(16)			(16)			機能別病床数未回答(括弧内はR3病床機能報告から)		
21	<u>神崎クリニック</u>	○		○	○						○	整形外科					0			(変更前) 急:19 医療法人社団見龍堂医会	令和4年1月1日より法人から個人に変更し病棟は閉鎖	
22	守医院																0			(変更前) 慢:19	(R3. 8. 31)有床診療所廃止	
25	医療法人社団増田産婦人科										○	産婦人科		19			19					
23	飯倉医院	○													16		16					
24	(仮称) 香取レディースクリニック								○					10			10				令和4年8月着工予定	

注1) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。

注2) 前回報告時以降、変更があった個所について、赤字下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。

注3) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。